

平成29年 6月発行
第34号
発行元：福生市立中央図書館

福生市熊川 850-1
TEL：042-553-3111
http://www.lib.fussa.tokyo.jp/

オススメ本 コーナー

海賊とよばれた男

上・下

百田尚樹／著
講談社（二〇一二年）

昨年、映画化された「海賊とよばれた男」の原作。主人公の国岡鐵造の一生を描いている。出勤簿、定年退職、餓首がないという一見異様な会社をどのようにして続けることができたのか？

この本の物語は、とあるヤンキー高校の部活動の話です。野球部の人数は八人しかいなく試合もすることができません（野球の試合には九人必要です）。四月に新一年生が二人入部をして全員で十一人になっていました。しかし、ある日顧問の先生が集合をかけた。すると、三年生のキャプテンをふくむ三人が引退発表をする。このままでは自分の将来が危ないから、ずっと勉強に励むため、部活のような遊びをやっているひまないと引退してしまった。そのため新キャプテンになった寺本瑞樹は、なんとしても部員を増やすための物語です。

はたして、部員を増やすことができるのか、そして、大会に出ることはできるのか。部活動に熱中する中高生に必見です。



NAO!!

野球部ひとり

朝倉宏景／著
講談社（二〇一四年）



劇場版 BLEACH The Diamond Dust Rebellion もう一つの氷輪丸

久保帯人／著
集英社（二〇〇七年）

「頼む……！」

王印を警備していたハズの十番隊長・日番谷冬獅郎が、奪われた王印とともに姿を消した。空座町のクロサキ医院で目覚めた日番谷は、自分が死神代行・黒崎一護に助けられたことを知る。何も話そうとしない日番谷に一護がキレた時に、謎の少女が二人現れた。少女の名は「イン」と「ヤン」。二人は、日番谷の身柄を要求してくる。日番谷は、一護に切りかかって、少女たちの後を追って消えていった。



K.U

その頃、尸魂界では、護廷十三隊総隊長である山本元柳斎重國によって、緊急特令が出されていた。また、三番隊・吉良イヅルが抵抗を受け、負傷したという情報が入ったときには、「日番谷冬獅郎を処刑せよ」との令が下された。今回の事件に関係があるという、「クサカ」とはいったい誰なのか？ また、日番谷の過去が明らかに……！

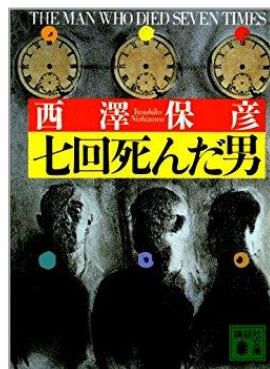
私は、友達に薦められてブリイチが好きになりました。私の好きなキャラが、日番谷冬獅郎なので、この小説を読んでとても興奮しました！

内容は気になる人は、ぜひ読んでみて下さい！

POWER PUSH!!

七回死んだ男

西澤保彦／著
講談社文庫（一九九八年）



この本は、反復される一月二日の中で、祖父の殺害される未来を回避しようと努力する主人公を描いた物語です。主人公は祖父が殺されないように試行錯誤しますが、そのたびに失敗し、祖父は同じ一月二日で何度も謎を残し死んでしまいます。反復される回数は八回で、合計九日分しか繰り返されません。そのたびに増える謎をそのときまでに解明し、祖父の殺害を阻止できるのかというところが緊張感があって面白かったです。最後は今までの複雑な謎が明かされ、「そういうことだったのか」という気持ちで読み終えることができました。キャラクターも個性があるので好きなキャラが見つかると思います。皆さんも是非読んでみて下さい。

「あらすじ」

高校生の大庭久太郎は同じ日が九回繰り返される現象、『反復落とし穴』を唯一認識することができると特殊体質を持っている。

舞台は毎年正月にある祖父の家で会社の跡取りを決める親戚との恒例行事。一月二日の恒例行事最後の日に祖父の酒盛りにつき合わせられ、酔いつぶれた状態で車に乗せられ家に帰宅した。……と覚めた。しかし、次に目が覚めるとそこは自宅ではなく祖父の家で、

自分の服装も昨日——一月二日に着ていた服装に逆戻りしていた。さらに朝の祖父の会話も一月二日にしていた会話と一語一句違わずに話している。つまり……

一月二日が『反復落とし穴』にはまったことに気づいた久太郎は、祖父に見つかれば一周目（一回目）の一月二日と同じように酒盛りに付き合わせられると思えるべく祖父に遭わないように行動する。しかし次に祖父は、うつ伏せに倒れ、頭から血を流した状態で見つかってしまう。殺人事件。一周目の一月二日で殺されなかった祖父がなぜ二周目でいきなり……？ 近くには凶器と思われる胡蝶蘭が……。一月二日は「リセット」され、再び祖父の家で目覚めた久太郎は、祖父殺害事件を阻止するため、奮闘する。